

安平・厚真行政事務組合のページ

財政状況

地方自治法に基づき、平成21年3月末現在の平成20年度安平・厚真行政事務組合会計の歳入歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

予算の執行状況 (平成21年3月末現在)

(単位：円)

歳入	予算現額	収入済額	収入率 %	歳出	予算現額	支出済額	執行率 %
分担金及び負担金	304,499,000	304,499,000	100.0%	議会費	113,000	80,750	71.5%
使用料及び手数料	955,000	956,770	100.2%	総務費	22,338,000	21,906,841	98.1%
国庫支出金	3,430,000	0	0.0%	衛生費	249,595,000	226,878,747	90.9%
財産収入	1,631,000	1,535,283	94.1%	公債費	47,302,000	47,299,871	99.9%
繰入金	1,000	0	0.0%	予備費	990,000	0	0.0%
繰越金	321,000	321,752	100.2%	歳出合計	320,338,000	296,166,209	92.5%
諸収入	9,501,000	10,412,168	109.6%				
歳入合計	320,338,000	317,724,973	99.2%				

組合財産状況

建物	2,123.03 m ²	塵芥処理場 有機物供給センター 浸出水処理施設
物品	車両 3台	公用車 ホイールローダー 油圧ショベル
基金	29,113千円	廃棄物処理施設整備基金

地方債の状況

区分	平成21年3月末現在残高
一般廃棄物処理事業債	249,384千円
道貸付金	6,635千円
合計	256,019千円

※国などから借り入れた長期間の借入金です。

※物品は、購入金額百万円以上を記載しています。

お知らせ

環境にやさしいごみ袋に変わります！

平成21年度より作成する4種類のごみ袋について、次のとおりデザイン等を変更します。このごみ袋は8月ごろから今までのごみ袋と切替り、順次安平町内並びに厚真町内の各商店で販売する予定です。

- 販売料金は今までのごみ袋と変わりません。
- 各家庭に買い置きされている今までのごみ袋も使用できます。

主な変更点

- ①新たに取扱いの注意事項や袋のしぼり方・原産国表示(MADE IN JAPAN)が印刷されています。
- ②再生プラスチックを40%使用しています。再生材料を使用しているため、今までのごみ袋の色と多少の違いがあります。
- ③もやせないごみ用・資源物用の袋もガゼット(折り返し)付きとし、手提げ部分の強度を上げました。
- ④ダイオキシンを抑制する新素材を使用しています。
- ⑤1組20枚入りで販売されている外装袋にも注意事項やごみ袋の寸法が印刷されています。

地球環境にやさしい取組み

地球環境に配慮し、再生材料を使用した場合に認証されるエコマークの取得を進めています。エコマークの認証を受けた後に作成されるごみ袋から右のエコマークが印刷されます。
※エコマークは、様々な商品の中で「生産」から「廃棄」にわたるライフスタイル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベルです。

エコマーク



変更する袋の一例
(もやせるごみ袋)

